



立志の道2

2020.7.17 No.8

発行責任者

校長 小池 雅美

甲陵中・高への通学者が近道として利用する立志の道。校訓「立志躬行」の実現への道のりを、中学校の教育活動の様子を通して、随時お伝えしていきます。

感染防止対策の中、様々な活動が行われています。

まだまだ、コロナも心配されるところですが、甲陵中では感染防止対策を取りながらも、各学年で様々な活動を行っています。授業参観等できない中ですので、一部ですが紹介します。

国蝶・オオムラサキを通じて地域を学ぶ

オオムラサキは、とても深い紫色の美しい羽を持つ蝶です。学校のある北杜市長坂町は、オオムラサキの生息地として全国的に有名です。オオムラサキの幼虫はエノキの葉を餌とし、成虫はカブトムシのように樹液を餌とします。長坂の里山の自然がオオムラサキを育てます。



1年生は、地域学習の一環として、オオムラサキセンターと連携し、オオムラサキについて学んでいます。オオムラサキセンターの富樫さんを招きオオムラサキの生態について講義をしていただいたあと、7月14日にはオオムラサキセンターを訪問しました。そして16日には、「オオムラサキ有視界調査」を行いました。これは、あらかじめ決められた場所に、どれくらいオオムラサキが生息しているのかを人の目によって確認して記録する調査です。甲陵中では、開校以来ずっとこの調査に協力しています。オオムラサキの生息の状況を把握することが出来、この地域の自然の変化について知ることになります。天気に恵まれ、多くの班でオオムラサキの確認ができました。



「命の学習」で改めて「いのちの尊さ」を学ぶ

2年生は7月14日、北杜市の保健師の藤原さん、堀内さんをお招きし、命の授業を行いました。人が生まれてくることは、奇跡的であり、尊いことであることを教えていただきました。例年ですと、地域のお母さんと赤ちゃんにも参加してもらい、抱っこ体験をしたり、子育ての様子を聞くこともできたのですが、今年はコロナの関係で実現しませんでした。代わりに等身大のお人形を抱っこしましたが、重みを感じることができたでしょうか。グループワークでは、「自立した大人」になるためには、何が 필요한のか、自分たちが今すべきことは何か、について考え、様々な意見が出てきました。とても貴重な機会になったと思います。



先生方も工夫しながら授業を進めています。

毎日、行われている各教科の授業ですが、今求められている「主体的、協働的」に学ぶ生徒の育成を目指して、先生方も工夫を重ねています。課題に自ら進んで取り組む姿勢を育て、他者の意見や情報を共有したり、吟味したりすることで学びを深めていくことの大切さは、これからの社会で必要とされることと思います。先週から、先生方がお互いの授業を観察して助言する取り組みを行っています。



小川先生の2年理科では、「圧力」を生活体験と理論を結びつけて考える工夫がありました。「水圧」を実感しています。↑

山田先生の3年体育(マット運動)では、目標を確認、互いに助言する時間を取りながら技を高めていました。



大柴先生の英語では、1年生が会話の形を確認して自己紹介をしました。皆さん表現力豊かです。



猪股先生の英語は、ポリ袋の話から環境問題について自分の意見を持つという、3年生の発展的な内容でした。



松橋先生の2年社会(歴史)は、桃山文化を分類し、ラベリングする中で特色を知る、という内容でした。仕切りが役立っています。



清水先生の国語は、2年生が各自俳句を作り、互いに味わう「歌会」でした。若い感性に感心しました。

来週から三者懇談です。ご協力お願いします。

7月20日から、三者懇談が始まります。授業時数確保の観点から1年生以外は希望制としました。いずれにしても時間の限りがありますので、お話される内容、学校へのご質問等をあらかじめ整理しておいていただくとありがたいです。ぜひよろしくお願いいたします。

7月25日から、県総合体育大会が始まります。

以下の日程で、県総体が各地で開催されます。3年生中心の参加、保護者の観覧は無し、など例年とは異なります。会場までの送迎や選手参加に当たっての保護者の同意書など、お手をかけますが、ご協力よろしくお願いいたします。詳細は各部よりお知らせします。

7/25(土) 弓道(小瀬弓道場) テニス男子個人(小瀬テニスコート)

7/26(日) 男子バスケ(高根体育館) 女子バスケ(長坂体育館) テニス女子個人(小瀬テニスコート)

8/1(土) テニス団体(小瀬テニスコート)

8/8(土) 卓球個人(小瀬体育館) 陸上(山梨中銀スタジアム)

8/9(日) 陸上(山梨中銀スタジアム) 8/10(月) 卓球団体(緑が丘体育館)

